

かよおかとうげ

通岡峠区間が解消して

約9割の交通量が高田道路に転換！！

平成21年3月15日に部分開通した 三陸縦貫自動車道「高田道路」の開通効果について（1年後）

平成21年3月15日に部分開通した「高田道路 L=3.4km」の開通1年後の効果について、お知らせします。

■交通量の変化について「別紙－①」

- ・高田道路へ**約9割の交通量が転換**しました。
（高田道路：9,849台/日、国道45号1,604台/日）

■安全性・快適性の向上「別紙－②」

- ・高田道路開通後1年間で**死傷事故件数が約半分に減少**しました。
（開通前：5.6件/年 → 高田道路と国道45号の合計：3件/年）

■救急医療の支援「別紙－③」

- ・救急搬送のルートが高田道路に転換し、**搬送者への負担が軽減**されています。
（救急搬送件数のほぼ100%が高田道路を利用）

～観光及び物流企業からのヒアリングより～

- ・高田道路の開通により所要時間が短縮し、水産物の輸送量が増加しました。
- ・燃費が向上し、輸送コスト削減されました。
- ・三陸沿岸を回る観光バスツアーが増加しました。
- ・道の駅高田松原の入り込み客数も増加しています。

発表記者会：岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ、宮古記者クラブ、釜石記者クラブ、
久慈地区報道機関各社、東北専門記者会

【お問い合わせ先】

国土交通省東北地方整備局 三陸国道事務所（岩手県宮古市藤の川4-1）

副所長	伊藤 啓一	代表	0193-71-1711（内線204）
調査課長	武田 滋生	〃	（内線451）

高田道路位置図



開通後の高田道路の状況

